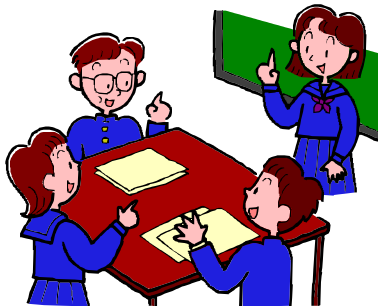
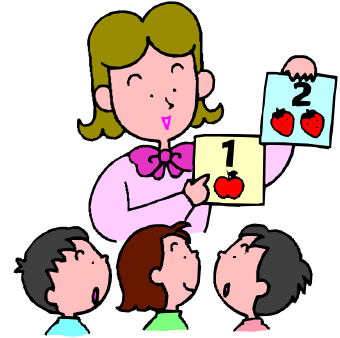


## 外国語活動全面実施に向けた気運が高まる

新聞やテレビで小学校外国語活動の特集を見る機会が多くなりましたが、県の2月議会においても、外国語活動に関する質問が2つ出されました。1つは、外国語活動の導入に向けた準備や条件整備がどのように進められてきたかというものです。もう1つは、小学校に外国語活動が導入され、今後、小学校や中学校の外国語教育についてどのように取り組まれるのかという質問です。

小学校への外国語活動の導入は、より実践的なコミュニケーション能力の育成を図る教育へと転換する好機です。小学校では、「聞くこと」や「話すこと」についての興味・関心を高めることが重要であり、歌やゲーム、外国語指導助手等との簡単な会話を通して英語の音声や表現に慣れ親しむなど、英語を好きになる活



動に重点をおいて取り組んでいきます。中学校では、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能をバランスよく身に付けることが重要であり、より実践的な場面を設定し、自分の思いや考えを意見交換するなど、言語活動を重視した授業づくりに取り組んでいきます。また、子どもたちの学ぶ意欲が小学校から中学校へとしっかりつながることが重要であり、小・中学校教員の相互乗り入れ授業や、合同研修等を一層充実していきます。

小・中学校における外国語教育のポイントとして、日々の授業において常に意識しておきたいものです。

## <お願い>

外国語活動への取組は、小学校の教員にとって初めてのことです。2年間の移行措置期間において計画的に研修が実施され、指導に際しての不安は多少軽減されたものの、準備が十分であると言い切るのは難しいかもしれません。引き続き、全校体制による研修を実施し、校内の教員が誰でも指導できる状況にしておくことが重要です。

指導者である担任は、上手な英語を話す必要はありません。これまでも繰り返しお伝えしてきましたが、担任は英語が上手でなくても、一生懸命思いを伝えようとしたり、相手の言うことを理解しようとしたりする姿勢が大切です。子どもたちは、そうした姿に安心感と勇気を覚えることと思います。さらに、子どもたちが楽しく外国語活動の授業に取り組めるように、子どもたちの気持ちに寄り添いながら、興味・関心を高める活動を仕組むことも大切です。ただし、学習内容・活動については、発達段階に応じて、知的好奇心を刺激し頭や心を働かせるものにしていく必要があります。指導者の教材研究、指導方法の工夫のしどころです。



教員自身が、同じスタートラインに立った気持ちで、外国語活動の授業を子どもたちと一緒に楽しみながら、学んでいってください。

## 外国語活動全面実施の準備は大丈夫？

2年間の移行期間を経て、いよいよ4月から外国語活動が全国一斉に全面実施されます。この間、各学校においては、全面実施に向けた準備が着実に進められたことと思いますが、次の項目について、十分な状況にあるのか最終確認をしてみましょう。

	内 容	チェック
1	外国語活動を中心になって進めていく担当教員が位置付けられている。	
2	担当教員を中心に全校体制による研修体制が整っている。	
3	中学校英語科教員と小学校外国語活動担当教員の連携がとれている。	
4	全教員が外国語活動のねらいや内容について理解している。	
5	年間指導計画が5・6年とも作成されている。	
6	指導案が作成されている。	
7	年間指導計画・指導案が整理され、誰でも自由に閲覧できるようになっている。	
8	絵カード等の教材・教具が整備、保管されている。	
9	保護者に対して、外国語活動のねらいや内容について周知できている。	
10	通知表や学習指導要録の準備が整っている。	

### お知らせ①

県教育委員会の web ページの義務教育課の中 (<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/coms/a50900/index/>) に、小学校「外国語活動」のコーナーを設けました。内容は、外国語活動の概要及びこれまで発行した「外国語活動だより」と教室英語表現集を掲載しています。

全面実施に当たり、外国語活動だよりを1号から読み直しますと、外国語活動のねらい、内容、授業の実際、指導のポイント、評価についての理解が一層深まります。指導の観点、あるいは今後の校内研修の参考にしてください。

教室英語表現集は、担当教員研修においても配布しておりますが、授業での使用はもちろんALTとの打合せにおいても役立つと思います。

また、やまぐち学習支援プログラム5・6年の「その他」の中に、国の指定を受けて外国語活動について研究してきた学校の年間指導計画や指導案を掲載しました。その中には、文部科学省 直山木綿子 教科調査官が県内の研修会で実施された示範授業の指導案も掲載しています。

各学校で、年間指導計画や指導案を見直す際の参考にしてください。

今後、これらの内容を一層充実していく予定です。

山口県教育委員会 やまぐち学習支援プログラム  
知識・技能を活用して課題を解決する力を高める授業作りを支援します！

学力の状況確認のために 小学校 その他問題

3年生 4年生 5年生 6年生

評価問題 学期末問題 その他問題

5年生		
教科番号	問題について	問題
110304	英語ノート1 実践事例(研究指定校指導案 9事例)	
20110303	外国語活動 年間指導計画 4例：平成21～22年度の研究指定校4校の指導計画例です。	

### お知らせ②

平成22年11月22日(月)セミナーパークで実施しました小中連携英語教育連携研修会ですが、平成23年度も11月22日(火)に実施する予定です。小・中ともに国の教科調査官をお招きする予定です。詳細は、新年度に入って御連絡します。